

## 3 重点的な取り組み

本町が直面する大きな課題となる人口減少や少子化の進展などに的確に対応し、本町の魅力・活力が今後とも維持されるよう、第7次振興計画（前期基本計画）において、特に積極的に取り組むべき2つの重点的な取り組みを以下のとおり設定します。

### ■ 定住（移住）を促すまちづくりへの取り組み

ゆとりある暮らしを志向する多くの高齢者の転入に加え、若者層においても本町に住む魅力が感じられるよう、住みやすいまちづくりや観光・交流の場づくりに向け、道の駅を拠点とした交流環境の充実を図るとともに、周辺集落等の身近な交流施設を活用した生活者の交流拠点づくりに積極的に取り組み、若者層転出の複合的な要因を見極めながら、新たな居住者を積極的に受け入れる環境づくりに重点的に取り組みます。

### ■ 子育てしやすいまちづくりへの取り組み

子ども達は、次代のまちづくりを担う地域の宝であると同時に、これ以上の少子化の進展は本町の活力低下に大きな影響を与えるため、合計特殊出生率の向上を念頭に、親が安心して子どもを産み、育てやすい環境づくりに重点的に取り組みます。